

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	車椅子の利用者様にも外出の機会を増やし、太陽の光を浴びて頂きながら、生活の中での刺激を受けられる機会が少ない。	運動不足の解消と、体重の増加を予防する。又、ストレスの解消にも繋がるよう援助させていただく。	毎日の生活の中で、車椅子を使用している利用者様の外出頻度が少なくなってしまう。その為、天気の良い日は、近隣の散歩を中心に、太陽の光を浴びて頂きながら昼夜逆転の防止と、ストレスの解消に繋がるよう援助させていただく。	6か月
2	39	高齢になるにつれ、服装や身だしなみがあまり気にならなくなってしまう、生活上のメリハリがおろそかになっている。	高齢者になってからも、身だしなみやオシャレにも気を使えるように支援させていただき、いつまでも若い気持ちを忘れずに生活ができるよう支援させていただく。	各利用者様の担当職員を中心に、日常の服装や身だしなみに気を付けるようにする。又、相手の気持ちになりながら、その人に合ったオシャレにも気を配り、毎日を楽しく気持ちの良い生活に出来るよう援助させていただく。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。